

(第2次燕市総合計画等における達成目標)

指標項目	基準値 (年度)	中間目標値 (R1年度)	目標値 (R4年度)	該当する 目標宣言
収納率の向上 (行政改革推進プラン)	94.0% (H26年度)	95.3% (R2年度)	96.0%	③

1. 目標宣言
① 「ゼロカーボンシティ宣言」を表明するとともに、カーボンニュートラルへの取組みを強化します。
② 市民サービスのデジタル化としてコンビニ交付サービスを開始するとともに、デジタル化の基盤となるマイナンバーカードのさらなる普及を図ります。
③ 市税等の収納率向上に努めます。

2. 今年度の取り組み

No.	今年度の目標設定				取組結果		評価	
	現状と課題	具体的な取組内容	目標指標			達成状況		
			指標名	現状値	目標値			実績値
①	<p>【国内外の情勢】 世界各国で2050年までのゼロカーボン達成を目標とする動きが広がっており日本政府も2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするとの目標を宣言しています。</p> <p>【燕市の現状と課題】 現在、再生可能エネルギーの活用など地球温暖化対策等に取り組んでいるところですが、CO2の排出量は2013年度比▲20%(2019年度実績)に留まっています。</p>	<p>(1)ゼロカーボンシティ宣言 2050年までに二酸化炭素の排出量の実質ゼロを目指し、「燕市ゼロカーボンシティ宣言」として表明します。</p> <p>(2)再生可能エネルギー発電の取組強化として2カ所目のメガソーラー発電施設を誘致します。また、市域内での小風力発電の実現可能性を調査し、域内での再生可能エネルギーの地産地消を目指します。</p>	燕市ゼロカーボンシティ宣言	-	表明	表明	<p>(1)6月定例会初日(6月14日)の市長所信表明で「燕市ゼロカーボンシティ宣言」として「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指すことを表明しました。</p> <p>(2)クリーンセンター館野第一期最終処分場跡地にメガソーラー発電施設を誘致するため、7月25日に太陽光発電施設事業者を決定し、9月1日に土地使用貸借契約を締結しました。9月21日に太陽光発電事業者の国庫補助金採択が決定し、現在、令和5年9月の発電開始に向け建設工事の準備を進めています。また、小風力発電の実現可能性調査についても、11月1日より風況計測を市内5箇所の地点で開始しました。さらに、小風力の活用を含む燕市再生可能エネルギー活用セミナーを1月25日に開催し、市内事業者を含む33名に参加していただきました。セミナー後のアンケートでは、脱炭素化へ向けた施設整備の支援や、融資制度の拡充、セミナー開催や個別相談窓口の設置への要望が多く寄せられました。今後も、国及び県などの補助事業や支援制度を有効に活用し、脱炭素社会の実現に向けた支援などの取組を進めていきます。</p>	4
			公有地でのメガソーラー発電施設誘致の新規契約数	-	1件	1件		
②	<p>新型コロナウイルス感染症を契機に、急速にデジタル化が進展している中、市民サービスにおいてもDXの推進が求められています。また、市民サービスのデジタル化において基盤となるマイナンバーカードの普及をさらに進める必要があります。</p>	<p>(1)マイナンバーカードを利用して各種証明書が全国のコンビニで取得できるコンビニ交付サービスを8月1日(月)から開始します。広報紙やSNSによる情報発信のほか、カード交付時の案内によりコンビニ交付サービスの利用を勧めます。</p> <p>(2)外部委託による出張申請受付を6月中旬頃から開始し、民間企業や商業施設等において延べ80日以上実施します。</p>	R5.3月におけるコンビニ交付の割合	-	3%	18.6% (R5.3月分実績)	<p>(1)コンビニ交付サービスについては、マイナンバーカード交付率の上昇に伴い、順調に利用が増えています。今後、特に3月及び4月の繁忙期の利用者が増えることで、窓口混雑の緩和が期待されます。</p> <p>(2)外部委託による出張申請受付を延べ111回実施し、目標を上回る2,556人(※燕市外を含めると2,689人)の申請を受け付け、交付率の向上につなげることができました。</p> <p>(3)マイナンバーカードの交付率は、3月31日現在で65.0%と目標を上回ることができた一方で、新潟県の平均値(65.2%)より下回っていることから、次年度もカードの普及促進に努めます。</p>	4
			出張申請受付者数	449人 (R3年度実績)	2,500人	2,556人 ※市外住民除く		
			マイナンバーカード交付率	34.0% (R4.3末現在)	50.0% (R5.3末現在)	65.0% (R5.3.31現在)		

〈評価区分〉 5:取組によって想定(目標値)以上の成果が得られた 4:取組のすべてを実施し、見込通りの成果をあげた(期待通りの成果物が得られた) 3:取組のすべてを実施した 2:取組方針等を策定した 1:協議・検討中

(第2次燕市総合計画等における達成目標)

指標項目	基準値 (年度)	中間目標値 (R1年度)	目標値 (R4年度)	該当する 目標宣言
収納率の向上 (行政改革推進プラン)	94.0% (H26年度)	95.3% (R2年度)	96.0%	③

1. 目標宣言
① 「ゼロカーボンシティ宣言」を表明するとともに、カーボンニュートラルへの取組みを強化します。
② 市民サービスのデジタル化としてコンビニ交付サービスを開始するとともに、デジタル化の基盤となるマイナンバーカードのさらなる普及を図ります。
③ 市税等の収納率向上に努めます。

2. 今年度の取組み

No.	今年度の目標設定				取組結果			
	現状と課題	具体的な取組内容	目標指標			達成状況	評価	
			指標名	現状値	目標値			実績値
③	<p>収納率向上を目指し、滞納者に対して、督促状を発送し、文書や電話、訪問等の催告を行っています。</p> <p>また、担税力がありながら納税に応じない滞納者には、差し押さえ等の滞納処分を実施しています。</p> <p>今後、益々厳しくなる市の財政状況の中、更なる自主財源の確保に努めるため、進捗していない高額、徴収困難な案件、無反応者への取組み強化を図ります。</p> <p>●令和3年度(3月末現在)の収納率</p> <p>【市税】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現年分96.89% (前年同期比+0.21%)</li> <li>・滞納繰越分21.91% (前年同期比△7.37%)</li> </ul> <p>【国保税】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現年分89.42% (前年同期比+0.09%)</li> <li>・滞納繰越分21.64% (前年同期比△3.07%)</li> </ul>	<p>(1)高額、困難な案件について、滞納整理、滞納処分を行い、歳入の確保と適正な債権管理に努めます。</p> <p>(2)滞納繰越を最小限にとどめるため、現年度未納者に対して、催告や訪問等を行い、早期に滞納整理に取り組みます。</p> <p>(3)年間を通じて納税推進を強化し、昼夜を問わず滞納者に対し厳正な滞納整理・滞納処分を行います。特に10月、11月には納税推進強化月間と称し悪質な滞納者及び無反応者に夜間催告等を行います。</p> <p>(4)納税義務の啓発と納期内納税を推進するため、広報・ホームページ・庁舎内に当月の市税等の納期限を表示し、周知に努めます。</p> <p>(5)令和3年度に導入した「スマホアプリによる市税の納付」について、納税通知書にチラシを同封するなど周知に努めます。</p>	<p>収納率 (一般会計)</p>	<p>現年分 96.89% (R3年度 3月末)</p>	<p>99.20%</p>	<p>99.38%</p>	<p>一般会計及び国保会計における現年分については、コンビニ収納及びスマホ決済の利用が増加していることもあり、目標どおりの収納率を達成できる見込みです。一方、滞繰分については、例年よりも早期に、かつ対象者を拡大して財産調査を実施したものの、差押に至らなかった事案が多かったことから、目標の収納率に達成できない見込みです。</p> <p>今年度の取組については、次のとおりです。</p> <p>(1)①・(2)督促状を送付しても納付のない方に、催告書を8月に2,743通、12月に1,584通発送し、無反応の方には個別に催告を行いました。</p> <p>(1)②一定額以上の滞納者を対象に、5月～6月にかけて財産調査を実施しました。随時、勤務先への給与照会も行いました。</p> <p>(1)③担税力のある滞納者に対しては、再三の催告を行ったうえで、最終的には差押予告通知書を発送しました。それでも納税がない場合に、給与や生命保険等の差押(46件)を行いました。</p> <p>(1)④国保税の長期滞納者については来庁を要請し、納税相談後に短期証を交付しました。</p> <p>(2)滞納繰越を最小限にとどめるため、現年度分の未納者に、催告書を3月に746通発送しました。</p> <p>(3)10月・11月の納税推進強化月間には、催告書発送、電話催告、納税相談に加え、夜間納税相談を実施しました。</p> <p>(4)広報、ホームページ、庁舎玄関ホール(西側含む)に設置されているモニターに、当月の市税等の納期限、口座振替の案内等を掲出し、周知に努めました。</p> <p>(5)昨年導入したスマホアプリによる市税の納付について、広報、ホームページによりPRを行った結果、3月末現在で、5,090件、約80,742千円の納税がありました。</p>	4
		<p>収納率 (国保会計)</p>	<p>現年分 89.42% (R3年度 3月末)</p>	<p>95.60%</p>	<p>97.12%</p>			
			<p>滞繰分 21.91% (R3年度 3月末)</p>	<p>22.00%</p>	<p>15.11%</p>			
			<p>滞繰分 21.64% (R3年度 3月末)</p>	<p>21.70%</p>	<p>17.48%</p>			

〈評価区分〉 5: 取組によって想定(目標値)以上の成果が得られた 4: 取組のすべてを実施し、見込み通りの成果をあげた(期待通りの成果物が得られた) 3: 取組のすべてを実施した 2: 取組方針等を策定した 1: 協議・検討中